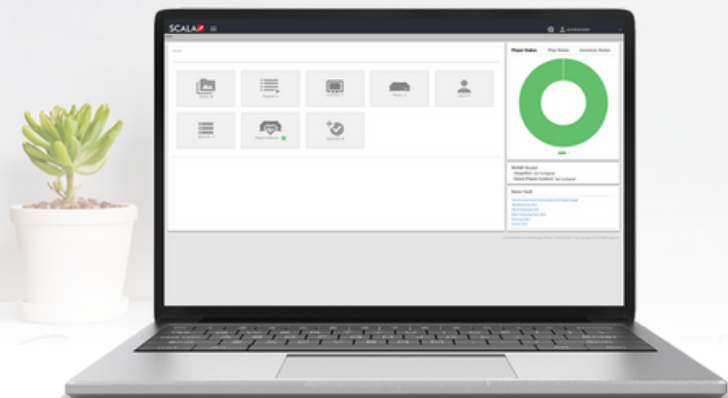


SCALA CONTENT MANAGER



Scala Content Manager は、コンテンツの配信からプレーヤー管理、運用までを一元化する Webベースの中央サーバーアプリケーションです。

ブラウザ上の管理画面から、数台から数千台規模のデジタルサイネージネットワークを容易に遠隔操作できます。スケジュール設定やユーザー権限管理、ネットワーク制御機能など柔軟かつ効率的な運用を支える多彩な機能を備えています。

主な機能



使いやすいインターフェース

Webベースで使いやすいユーザーインターフェースにより、スムーズなコンテンツ管理が可能



時間トリガー再生

特定の時間に指定したフレーム単位または全画面でのコンテンツ自動再生



メディア管理の効率化

ファイル形式、カテゴリ、メタデータに基づいたメディア整理に対応



イベントトリガー再生

天候変化・ユーザー入力・センサー反応などに応じたコンテンツ表示



カスタマイズ可能なテンプレート

動画、画像、テキストを容易に更新・管理



スマートスケジュールリング

開始/終了日時、時間帯、繰り返しパターンを柔軟に設定可能



プレイリスト作成機能

スクリプト・メッセージ・動画・HTML・静止画を組み合わせてプレイリストを構築



緊急メッセージ配信

緊急時や重要なお知らせを上書き表示して即時配信



サブプレイリスト機能

複数の小規模プレイリストを独立して運用またはマスタープレイリストに統合可能



マルチフレーム再生

1画面に複数の独立したフレームを同時表示



スマートプレイリスト

自動ルール設定により、プレイリストを自動生成



マルチチャンネル対応

1台のプレーヤーで最大4チャンネルの同時配信が可能



条件付き再生

曜日や場所などの条件に応じて、特定のメディアを再生可能



音声のみのチャンネル対応

バックグラウンドミュージックや音声のみの配信チャンネルを作成可能



権限ベースのユーザー管理

役割ごとに異なるアクセス権限を割り当て、セキュリティとワークフローを強化



ワークグループ管理

部門別にアクセス範囲を制御し、必要なコンテンツだけを表示可能



承認ワークフロー

再生前にコンテンツを確認・承認。メール通知も対応



スマートなコンテンツ配信

プレーヤーは更新されたファイルのみを自動でダウンロード



プレーヤー管理

場所や条件に応じてプレーヤーを分類・制御



プレーヤー・ネットワーク監視

プレーヤーの状態・ダウンロード状況・画面スナップショットを監視可能



メンテナンススケジューリング

リモートでの再起動、ファイル送受信、アップデートの自動実行。運用に支障を与えない保守作業の実現



スケーラブルな導入設計

単一画面から数千台まで、複数拠点にわたるスケーラブルな運用が可能



高い互換性

プロキシ・ACNS・HTTP/HTTPS (IPv4/IPv6) に対応



クロスプラットフォーム対応

Windows・Android・Linux プレーヤーと連携可能



柔軟な通信対応

地上波／衛星（マルチキャスト）IPベース通信に対応



データベース／バックエンド対応

Microsoft SQL Server および PostgreSQL をサポート



プレーヤーの選択肢

Scala Media Player は高性能・高安定性を実現し、多様なニーズに対応可能

SCALA
A STRATACACHE COMPANY

For more information
about Scala Content
Manager, visit:

www.scala.com/jp